第4章 調和の中でふるさとを演出するまち

第1節 機能的な交通・情報ネットワークで活力とふれあいを運ぶ

道道俱多楽湖公園線登別温泉通改良受託事業費 5 千 102 万円(うち道5 千 100 万円)

平成14年度から、ホテルまほろば付近から第一滝本館付近までの用地買収と移転補償などを行っています。

▶問い合わせ 管理グループ

道道上登別室蘭線柏木通改良受託事業費 3億188万円(うち道3億160万円)

平成16年度から、柏木通(大英寺交差点から柏葉団地付近交差点までの区間)の 拡幅改良整備事業のうち、用地買収と移転補償などを行っています。

▶ 問い合わせ 管理グループ

道道上登別室蘭線中央通改良受託事業費 1億6千276万円

(うち道1億6千250万円)

中央通拡幅改良整備事業(富穂橋交差点から登別室蘭インター入口までの区間)の うち、第1期工区(富穂橋交差点から総合体育館までの区間)の用地買収と移転補償 などを行います。

▶問い合わせ 管理グループ

広域幹線、市内幹線道路網の整備

• 市道用地確定測量委託 528 万 9 千円

市道を適切に管理管理するため、道路整備を完了している市道で未処理用地となっている用地の現況測量や用地確定測量を年次的に行います。

・市道用地買収事業 199万7千円

市道用地確定測量により、確定した未処理用地の買収を行います。

・カルルス路線改良事業 1億30万円(うち国6千万円、市債3千800万円)

幌別市街地とカルルス温泉市街を結ぶ幹線道路の一部(延長220元、幅員7.5元)の改良舗装などを行います。

- 富岸西路線改良事業 7千130万円(うち国4千260万円、市債2千690万円)
 亀田記念公園入り口付近から道道上登別室蘭線までの道路の一部(延長203年、幅員13.5~16年)の改良舗装や用地買収を行います。
- 中央通り改良事業 3 千 530 万円(うち国 2 千 100 万円、市債 1 千 330 万円)
 北海道ソーダ裏通り踏切から岡志別の森運動公園までの道路の一部(延長 1 2 7 に、幅員 1 6 に)の改良舗装などを行います。
- 市道舗装排水整備事業 1億5千200万円(うち市債1億1千400万円)
 市道の改良・舗装や排水整備を行います
- カルルス路線外1改良事業 1千万円(うち市債900万円)
 ホテル岩井からカルルス温泉街の道路の一部(延長52元、幅員5元)の改良舗装などを行います。
- 登別温泉中央通り改良事業 5 千万円 (うち市債 4 千 500 万円) 登別温泉バイパスの整備に関連して、道路の一部(延長 3 0 元、幅員 7.5 元) の改良・舗装や旧登別温泉保育所付近の用地買収と移転補償を行います。
- 温泉7号線改良事業 2 千 200 万円 (うち市債1 千 980 万円) 登別温泉バイパスの整備に関連して『高砂橋』の整備などを行います。
- ・新川50号線外1改良事業(中等教育環境整備事業) 1千800万円 (うち市債1千620万円)

歩道(延長2045、幅員25元)の設置・改良工事を行います。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

生活交通路線維持対策事業費補助金 718万3千円

市民生活に必要なバス路線の維持が自家用車の普及により困難になっていることから、国や北海道と適切な役割分担を図りながら、乗合バス事業者に対して補助金を交付し、バス路線を維持します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

鉱山地域住民タクシー経費 51万9千円

鉱山地域住民の交通の便を確保するため、タクシー料金の一部を助成します。

▶問い合わせ 市民サービスグループ

地域情報化推進経費

· O A 化推進経費 1 千 435 万 4 千円

従来からの事務処理の効率化を目標とした『OA化』に止まることなく、住民の 視点に立った行政サービスの質的向上と情報ニーズへの的確な対応を図ります。

・地域イントラネット維持管理経費 2 千 19 万 3 千円

市内小・中学校や市役所などの公共施設38カ所を結ぶ光ファイバーネットワーク機材などの保守と、適切な運用を図ります。

・地域情報センター維持管理経費 938 万1千円

登別中央ショッピングセンター・アーニスの2階に設置した地域情報センター(愛称『PĬP』)は、インターネット接続や各種アプリケーションソフト、映像装置を設置するなど市民が情報通信技術に親しめる拠点です。

▶問い合わせ 情報推進グループ(情報政策担当)

広報等経費 1千736万5千円

- ・広報のぼりべつの発行…市の財政状況や行おうとする事業・プロジェクト、直面している課題などについて、写真や図などを用いて分かりやすく紹介する特集を組むほか、活躍している市民や催し、お知らせ、募集などを掲載した広報紙を毎月1日に発行します。
- ・ふるさと通信『湯かげん』の発行…首都圏在住の登別市出身者やゆかりのある方を 対象に、ふるさと『のぼりべつ』の近況などをお知らせする『湯かげん』を発行し ます。
- •広報ビデオの制作…市内で行われる行事や事業などを季節ごとにまとめた広報ビデオなどを制作し、市内の公共施設で随時放映するほか、希望者に貸し出しします。
- 各種懇談会の開催…市が直面している問題や地域問題などについて、連合町内会単位で市長をはじめ、市の部長職などと話し合う『地区懇談会』を開催するほか、まちづくりなどについて市長とひざを交えて話し合う『市長室フリータイム』、市職員が地域の抱える問題を町内会等単位できめ細かくお聞きする『地区課題』、市職員が市の事業や制度について分かりやすく紹介する『市職員出前フリートーク』などを開催し、情報の共有化と意見・提案の集約を図ります。

- 見学会の開催…市民や市内の団体を対象に、公共施設やまちの産業などを見学する 『市民見学会』を春と秋の年2回開催するほか、室蘭市・伊達市と共同でそれぞれ の市の公共施設や産業などを見学する『三市合同施設見学会』を年1回開催します。
- ▶ 問い合わせ 情報推進グループ (広報広聴担当)

広報紙取材業務一部委託経費 36 万円

市広報紙の一部について記事の取材(写真と記事の提供)を民間に依頼します。

▶ 問い合わせ 情報推進グループ (広報広聴担当)

北海道電子自治体プラットフォーム共同構築事業 171万8千円

電子自治体の実現にあたって必要となる各種システムの共通基盤と市町村電子申請システムを北海道と道内市町村が共同で構築します。

▶ 問い合わせ 情報推進グループ (情報政策担当)

財務会計システムの更新 1千260万円

平成12年度に導入した財務会計システムを更新し、システムの安定性と利便性を 向上させるとともに、市の予算編成や予算執行、決算など財務会計事務の迅速化・効 率化を推進します。

▶問い合わせ 会計グループ

市民便利帳作成経費 269万1千円

市が実施しているサービスの内容や各種手続き、相談窓口を紹介するとともに、市内のイベント、施設の案内など市民生活に役立つ情報を提供するガイドブックとして『市民便利帳』を作成します。

▶ 問い合わせ 情報推進グループ (広報広聴担当)

第2節 快適さとやすらぎと自然に満ちた空間で暮らしを包む

地籍調査事業 86 万円

過年度地籍調査事業成果の閲覧や調査を行います。

▶問い合わせ 管理グループ

市営住宅改善事業費(高齢者・障害者施策) 225 万円

市営住宅に居住する高齢者や体に障害のある方が、日常生活を過ごしやすいよう住宅内の段差解消や玄関・トイレ・浴室への手すり取り付けなどの改善を行います。

▶ 問い合わせ 建築住宅グループ

市営住宅(幌別東団地)建替に伴う除却事業費 886万2千円

(うち国 410 万 6 千円、市債 410 万円)

平屋建て4棟16戸を解体撤去します。

▶問い合わせ 建築住宅グループ

市営住宅(幌別東団地)建替事業費 8千264万6千円

(うち国3千892万円、市債3千890万円)

市営住宅ストック総合活用計画に基づいて、平成16・17年度で建て替え(幌別東団地1棟20戸4階建てエレベーター付きの住宅を建設)します。

▶問い合わせ 建築住宅グループ

市営住宅(幌別東団地)駐車場整備事業費 309万1千円

(うち国 102 万 7 千円、市債 200 万円)

建て替え事業に伴い駐車場を整備します。

▶問い合わせ 建築住宅グループ

市営住宅(幌別東団地)建替事業費(道路) 649万8千円

(うち国 323 万 6 千円、市債 320 万円)

建て替え事業に伴い道路を整備します。

▶問い合わせ 建築住宅グループ

市営住宅(幌別東団地)建替事業費(受水槽) 2 千 202 万 8 千円

(うち国1千100万8千円、市債1千100万円)

建て替え事業に伴い上水給水用受水槽設備を整備します。

▶ 問い合わせ 建築住宅グループ

市営住宅(幌別東団地)建替事業に伴う移転助成経費 360万6千円 (うち国179万8千円)

建て替えに伴う移転経費を助成します。

▶問い合わせ 建築住宅グループ

上水道施設の整備 3億6千520万2千円(うち市債1億5千万円)

水道水の安定供給を図るため、配水管未敷設箇所の新設や道路改良事業による移設 工事などの配水管整備のほか、老朽化した美園ポンプ場の更新事業や登別温泉浄水場 の外壁改修工事、水道メーターの購入や取り替え工事などを行います。

▶問い合わせ 水道グループ

上水道仕切弁情報調査委託 420 万円

水道管路情報システムを構築するための基礎データである仕切弁の現況調査を行います。

▶問い合わせ 水道グループ

簡易水道事業 2 千827万5千円 (うち市債1千330万円)

札内、来馬地区などを中心とした給水区域内の方に良質な水を安定供給するため、 導水管移設工事などを行います。

▶問い合わせ 簡易水道グループ

亀田記念公園整備事業費 4千万円(うち市債2千880万円)

園路・広場や照明灯、樹木移設などの工事を行います。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

街区公園等清掃交付金 71万円

公園や広場の清掃や草刈りなど維持管理業務の一部を協力していただいた町内会などに交付金を交付します。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

公園・街路樹維持管理経費 (川上公園・登別ビーチパーク・亀田記念公園等) 9 千 54 万 2 千円

市内の117カ所の公園や広場の遊具、照明灯、水道施設などを維持管理します。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ